「この木なんの木？」の回答

①	ケヤキ	②	サルスベリ	③	ムクゲ
④	キンモクセイ	⑤	コブシ	⑥	マテバシイ
⑦	スダジイ	⑧	モミジバスズカケノキ	⑨	クヌギ
⑩	ヤブツバキ	⑪	コナラ	⑫	シマサルスベリ
⑬	シラカシ	⑭	フウ	⑮	エノキ
⑯	ヤマボウシ	⑰	ハナミズキ	⑱	サンシュユ
⑲	トウカエデ	⑳	エンジュ	㉑	ミズキ
㉒	アオギリ	㉓	トウネズミモチ	㉔	モミ
㉕	ユリノキ	㉖	ヤマグワ	㉗	ハンカチノキ
㉘	ヤマモモ	㉙	アカシデ	㉚	カリン
㉛	エゴノキ	㉜	トチノキ		

おなじみの木はいくつありましたか？

人と仲良くなりたいとき、まずその人の名前をおぼえるように、
木の名前を知ることで、その木をずっと身近に感じることができます。
「花と緑のひろびろ空間」をテーマにしている小金井公園には、とても多くの木があります。
ここにあるいろいろな木の名前や特徴をおぼえて、たくさんの木と友達になってください。
そうしてますます公園の散歩を楽しんでいただければと思います。

小金井公園　樹木の会

作成　小金井公園　樹木の会
監修　（公財）東京都公園協会（小金井公園サービスセンター）
※このマップの用紙・印刷については（公財）東京都公園協会の支援を受けています。

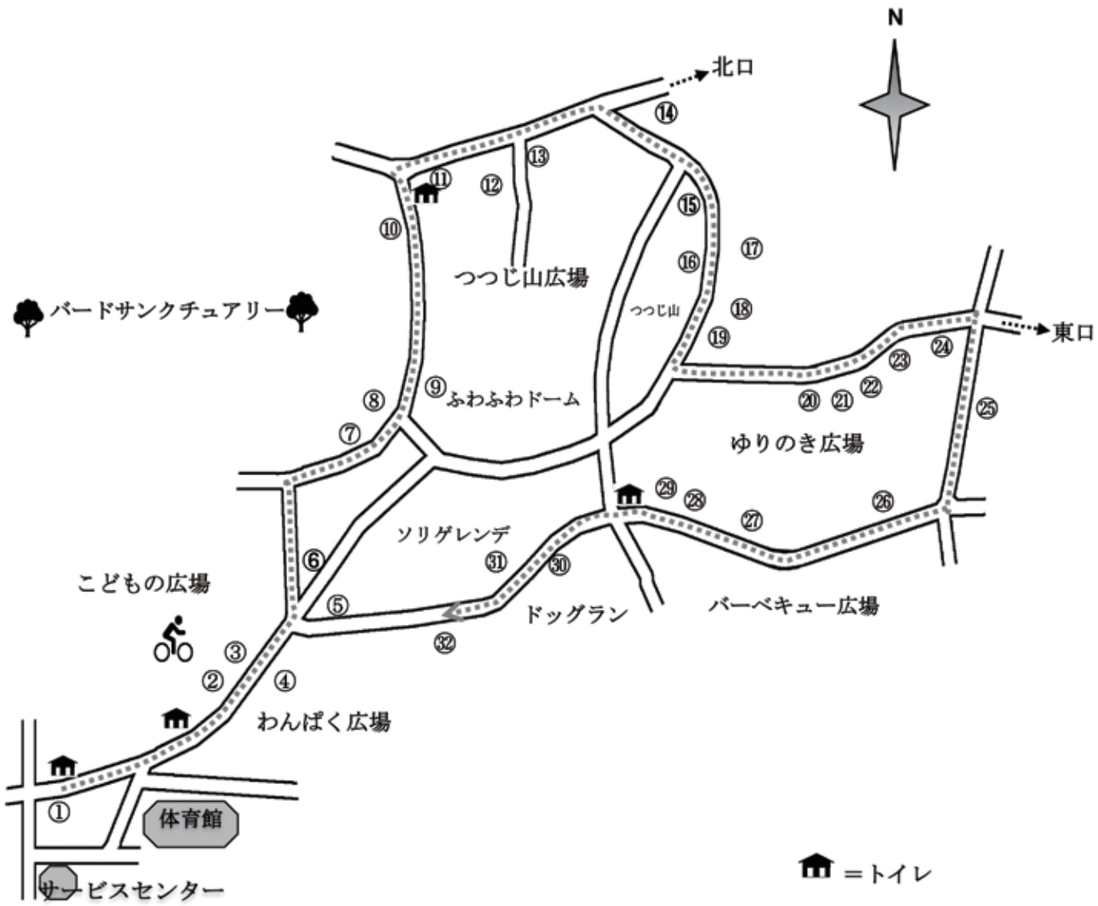
令和４年 7月作成

小金井公園グリーンアドベンチャー

この木なんの木？

東コース　一周約２㎞

番号のついている木の名前を当ててください。



ヒントは裏面に、答えは裏表紙にあります。

グリーンアドベンチャー この木なんの木？

ヒントを読んで樹木名を考えて下さい。答えは裏にあります。

樹木名を入れてください	ヒント（特徴）	
①	武蔵野を代表する木（小金井市・小平市・西東京市の木）。 ほうきを逆さにしたような樹形もきれいです。	ニレ科 落 広
②	つるつるした木肌で、サルもすべりそうということからこの名前がつきました。別名・百日紅（ひゃくじつこう）	ミソハギ科 落 広
③	ハイビスカスの仲間の夏の花、朝開いて夕方しぼむ１日花です。 韓国の国花です。別名・ハチス	アオイ科 落 広
④	木肌が動物のサイの肌に似ていると言われます。秋に、甘い香りがする濃いオレンジ色の花が咲きます。日本には雄株しかありません。	モクセイ科 常 広
⑤	つぼみ又は実の形がゲンコツに似ているので、この名前がつきました。 春に咲く白い花の下に、葉が１枚つくのが特徴です。	モクレン科 落 広
⑥	葉が厚くつやがあります。翌年の秋に熟すどんぐりは大形で細長く、食べられます。別名・サツマジイ	ブナ科 常 広
⑦	5～6 月、強いにおいがする黄色の花が咲きます。どんぐりは翌年の秋に熟して食べられます。一般にシイノキと呼ばれるのはこの木です。	ブナ科 常 広
⑧	名前の由来は果実を山伏の首からかける鈴懸（すずかけ）にみたてたもので、日本で最も多く植えられているプラタナスの１つです。	スズカケノキ科 落 広
⑨	雑木林の代表的な木、大きな丸いどんぐりは花が咲いた翌年の秋に熟します。 夏にカブトムシやチョウなどの昆虫が集まります。	ブナ科 落 広
⑩	厚くつやのある葉からこの名前がつきました。花は散るときに花ごと落ちます。種子から油（椿油）がとれます。	ツバキ科 常 広
⑪	クヌギと共に雑木林の代表的な樹木で、「小さいナラ」という意味です。 細長いどんぐりは、その年の秋にできます。シイタケ栽培に利用します。	ブナ科 落 広
⑫	沖縄や中国に分布するサルスベリの仲間で、白味を帯びた樹皮が目立ちます。 夏、小さくて白い花をたくさん咲かせます。	ミソハギ科 落 広
⑬	殻斗（かくと・お椀のような部分）に横筋が入ったドングリがなります。 昔から風よけや日よけとして生垣などに使われてきました。	ブナ科 常 広
⑭	葉のふちが大きく三つに分かれ、秋に美しく紅葉します。 名前の由来は中国での名前「楓」を、そのまま音読みしたものです。	フウ科 落 広
⑮	枝が大きく広がる木、葉はオオムラサキ（国蝶）の幼虫が食べます。 昔、一里塚に植えられました。果実は秋に赤くなり食べられます。	アサ科 落 広
⑯	初夏に咲く白い花、花弁に見えるのは総苞（そうほう）という部分です。 秋に、丸いイチゴのような実が上向きにつきます。	ミズキ科 落 広
⑰	５月ごろ、葉が出るより先に白やピンクの花が上向きに咲きます。 花びらに見える部分は総苞（そうほう）です。10 月ごろ赤い実が熟します。	ミズキ科 落 広
⑱	３月、葉より先に黄色の小さい花が咲きます。 果実は秋に赤く熟し、食べられます。別名・ハルコガネバナ・アキサンゴ	ミズキ科 落 広
⑲	「中国から来たカエデ」の意味。葉はふちが三つに分かれて、裏側が白っぽくみえます。街路樹になることが多い木です。別名・三角カエデ	ムクロジ科 落 広
⑳	夏、白い小花がたくさん集まって咲きます。羽状複葉（小さい葉が軸の左右に並んでいる形の葉）で、豆がジュズのようにつながった形の実がなります。	マメ科 落 広
㉑	春、枝を切ると水が出てくるのでこの名前がつきました。 東北地方では「こけし」の材料に使われます。別名・テーブルツリー	ミズキ科 落 広
㉒	手のひら型の大きな葉、緑色で滑らかな幹。７月ごろ薄い黄色の花がたくさんつきます。果実はタネが船に乗っているような形で落ちます。	アオイ科 落 広
㉓	明治時代に中国から来ました。葉を陽に透かすと葉脈が透けて見えます。 ７月ごろクリーム色の花をつけ、11～12 月に黒く熟す実は、野鳥が食べます。	モクセイ科 常 広
㉔	クリスマスツリーに使われることもあります。 球果（松ぼっくり）は長さ 10～15 ㎝で、木の上の方に上向きにつきます。	マツ科 常 針
㉕	葉の形からハンテンボク、Ｔシャツの木とも呼ばれます。５月頃チューリップに似た形の緑黄色の花が咲きます。別名・チューリップツリー	モクレン科 落 広
㉖	昔からこの葉は絹糸をつくるカイコのエサになりました。 果実は熟すと赤黒くなり、甘酸っぱくておいしいです。	クワ科 落 広
㉗	５月ごろ、白いハンカチをかぶったような花が咲きます。 ハンカチの部分は総苞（そうほう）です。	ミズキ科 落 広
㉘	深い緑色の葉が枝の先端に束になって付きます。 雌の木に７月ごろ熟す赤い実は果実酒やジャムで楽しめます。	ヤマモモ科 常 広
㉙	春の新芽が赤く、秋に葉も紅葉します。 シデは四手で、垂れ下がった果穂をたとえたものです。別名・ソロノキ	カバノキ科 落 広
㉚	４月、ピンク色の花が咲きます。樹皮がはがれ落ちると緑、橙、褐色のまだらになります。大きくて硬く、薫りのよい実は、のど飴の原料になります。	バラ科 落 広
㉛	梅雨どきに、白い花が枝いっぱいに下向きに咲きます。 10 月ごろ熟す卵型の実は、石鹸の代わりになりました。	エゴノキ科 落 広
㉜	手のひらを広げたような大きな葉。５月、白い花が円錐形に並んで上向きに咲きます。クリに似た大きなタネは縄文時代から食べられていました。	ムクロジ科 落 広

落＝落葉樹　広＝広葉樹　常＝常緑樹　針＝針葉樹　　科名は APGⅢ分類によるものです

- 樹木を調べるときは枝を折ったり、葉をちぎったりしないでください。
- 地図上の番号順ではなく、どこから始めて頂いても結構です。
- 回答・ヒントはお持ち帰りいただき、参考にしていただければ幸いです。